

受講が決定した方は、必ず期日までに提出してください。

平成 25 年度神奈川県相談支援従事者現任研修（横浜市） 事前課題について

この研修では、実際に皆さんが関わっている事例を用いて演習を行います。今後、より良い支援を行うために、グループ全員で「できていること」の共有化と「取り組むべき課題」の検討を行い、スーパーバイザーと共に事例を深めていきたいと考えています。また、実際の事例を用いて演習を行うことで、受講者のみなさんに、スーパービジョンの体験（支持・教育・管理）をしていただきます。

受講される方は、必ず指定期日までに次の様式をご提出ください。

1 支援共有シート

様式に記載している項目は、全てご記入ください。「事例のテーマ」の欄は、事例を提出した理由が分かるように記載してください。このテーマを軸にグループ演習を展開していきます。これらの項目が今後の支援への気づきに重要な役割を果たします。なお、このシートは、A4用紙1枚に収まるようご配慮ください。

2 基礎調査資料 1～4

「基礎調査資料1（共通）」、「基礎調査資料2（児童・知的障害・発達障害）」「基礎調査資料4（共通）」は、全員作成してください。

「基礎調査資料3」は、選択した事例の障害に合わせて、様式を選択して作成してください。重複障害等で、複数書いた方が分かりやすい場合は、複数のシートにご記入ください。

【作成にあたっての注意】

事例をご提出いただくにあたっては、必ず対象者の同意を得るようお願いいたします。また、様式を作成いただく際には、対象者や利用機関など固有名詞は必ずイニシャルを用いるなど、個人情報保護へのご配慮をお願いします。

提出いただいた事例は、2・3日目の演習時にグループ内で共有します。印刷をしますので、ペン等で濃く、鮮明に記入してください。

<提出先>

〒233-0002

横浜市港南区上大岡西 1-6-1 ゆめおおおかオフィスタワー内

福祉保健研修交流センターウィリング横浜 人材開発担当

「相談支援従事者現任研修担当」

<提出方法>

郵送でご提出ください。

<締め切り>

平成25年12月17日（火）必着